

監督・競技者注意事項

《選手注意事項》

- ①選手は、競技役員の指示に従って走るようにすること。
- ②招集場所は、レストハウス付近。(レストハウス海側)
- ③招集を受けようとする選手は、必ず競技者係にナンバーカードをつけた競技服装を提示すること。(上着等を着用可)
- ④クロカンリレーは、開会式終了後すぐに招集を開始する。(5分間)
- ⑤クロカンリレー第2走者以降は、11時00分からのチーム招集とする。(10分間)
- ⑥タイムトライアル(補欠の選手)は、男女とも11時50分招集とする。
- ⑦ナンバーカードの2枚は、レース用ユニフォームの胸部と背部にしっかりとつけること。(男女別に注意する事。枝番のみ、男子は白に黒字、女子は白に赤字。ただし、オープンを除く)
- ⑧ナンバーカードは、各チームで準備し、規定のままの大きさでつけること。規定に反する選手は出場できない。(規程:縦20cm、横24cmの白地布で作製し、数字は2cm幅で濃く書くこと)

《競技ルール》

- ①コースは別図に示す通りで行われる。
- ②選手が勝手に走路から離れた場合は、その競技は続けられない。また車や人による伴走・飲食等の供与、その他の援助は一切受けてはならない。
- ③競技役員から競走の中止を命ぜられた場合、審判長の指示に従い、次区間走者から競技を再開することができる。この場合、そのチーム全体の成績は認められないが、事故にあった区間以外の区間記録は認められる。
- ④「たすき」は、肩から脇下に斜めにかけて走るものとする。ただし、中継所前後は手に持ってもよいが、できるだけ早く肩にかけること。(上記の要領を守らないときは、競技役員が走者を止め、正しい位置に直すよう指導するときもある。)
- ⑤各中継所の「たすき」の受け渡しは、中継所からその前方に引かれたゾーン内において、確実に手から手へ受け渡ししなければならない。
- ⑥2人以上の選手が近接して中継線に近づいた場合、先頭チームの者が左側に、次のチームの者が右側に並んで「たすき」を受ける。

《その他》

- ①更衣場所はありません。
- ②荷物は各チームで保管してください。
- ③拡声器や無線を使った応援や選手への伴走はできません。
- ④自分達で出したゴミは、できるだけ持ち帰りましょう。
- ⑤競技中に起きた事故については、主催者は応急処置のほかは、傷害保険の範囲内とし、それ以上の責任は負いません。

競技日程

9:30～	競技役員集合・打ち合わせ
9:30～10:00	チーム受付
10:20～	招集(開会式整列)
10:50～	開会式
11:10～11:55	クロスカントリーリレー記録会 競技開始
11:50～12:00	タイムトライアル(補欠の選手) 出場選手招集
12:05～12:25	タイムトライアル記録会(女・男) 競技開始
12:30～	成績発表後解散

